

インフレ予想が個人投資家の株式保有比率に与える影響 —インターネットアンケート調査より—

末 廣 徹 CMA 神 津 多可思
武 田 浩 一 CMA 竹 村 敏 彦

目 次

- | | |
|---------|------------|
| 1. はじめに | 4. フレームワーク |
| 2. 関連研究 | 5. 分析結果 |
| 3. 調査概要 | 6. まとめ |



末廣 徹 (すえひろ とおる)

みずほ証券金融市場調査部シニアマーケットエコノミスト。立教大学理学部物理学卒業、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修了、一橋大学大学院国際企業戦略研究科金融戦略・経営財務コース修了、法政大学大学院経済学研究科博士後期課程在学中。2009年みずほ証券入社。15年より現職。



武田 浩一 (たけだ こういち)

法政大学経済学部教授。京都大学経済学部卒業。一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程退学。野村総合研究所研究員、京都大学経済研究所日本学術振興会特別研究員、イェール大学客員フェロー、アルバータ大学客員教授などを経て、2007年より現職。専門は金融の応用ミクロ経済分析。



神津 多可思 (こうづ たかし)

東京大学経済学部卒業、埼玉大学大学院経済科学研究科博士課程修了（博士・経済学）。日本銀行政策委員会室審議役、金融機構局審議役等を経て現在(株)リコー執行役員・リコー経済社会研究所所長、埼玉大学大学院人文社会科学部研究科客員教授、中央大学法学部兼任講師、関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構非常勤研究員、オーストラリア国立大学豪日研究センター研究員。



竹村 敏彦 (たけむら としひこ)

佐賀大学経済学部准教授。2006年大阪大学大学院博士課程修了、博士（応用経済学）。05年4月、関西大学にポストドクロナルフェローとして赴任。同助教を経て13年4月より現職。専門は産業組織論、ミクロ計量経済学。主要著作に『情報通信技術の経済分析—企業レベルデータを用いた実証分析—』（多賀出版、08年）、「政策科学における行動モデリング」（共著、『人工知能学会誌』第26巻、11年）などがある。